



ロータリー2024～2025年度
第2840地区 2024～2025年ロータリーのテーマ

会員一人一人が主役、つながりを広げ、 さあ行動しよう

館林ロータリークラブ会報

R.I加盟承認 1958年6月2日
Club ID 13956

2025年1月17日(金) 第3223回例会報告 (No. 26)

点 鐘・ソング 奉仕の理想 — 会 長 挨拶 —



関井 宏一 会長

皆さん、改めましてこんにちは。

本日は、1. 17ということで約30年前に神戸のほうで大震災が今朝の6時頃ということで発生して、それ以降30年ということで、節目の年を迎えている日でございます。皆さんもああいう災害を目にして、中にはボランティア等でそちらに行かれた方もいらっしゃるかなと思うのですが、僕も思い出がありまして、まだ仕事で海外にいるときで、向こうだと今のようにデータ通信なんかありませんので、結局テレビとかですね。NHKが海外向けに発信しているもので震災の状況が、映像で見られました。その当時、神戸から留学していた子が、社長の関係で、よく家に来ていたのですよね。状況を見に毎日。それが約30年前で。大澤年度の時に私幹事やらせて頂いておまして、その時に高崎シンフォニーロータリークラブが周年行事で、二人で呼ばれて行って、姉妹クラブらしくて、出席の名簿を見ていたら吉谷修作と書いてあって、吉谷君とは当時、オーストリアにいたときの神戸の子だったのです。会ったら、その彼だったのですよね。ロータリーの繋がり、また縁が繋がったというのが非常に面白いなとことを思い出しております。あと、陰謀論的な話をするとですね、毎回政党が代わると大地震が起きると言われております。その辺は安全保障

のお金払わないとか、ケチったとかいう話で、地震が起こされるみたいな話もございます。いずれにしても、災害というものは、いつやってくるかわかりませんが、ニュース等で地震に対する備え、4月1日から食糧自給制になる噂も出ていますので、今後備蓄等も考えて頂きながら、日々送って頂ければというふうに思います。以上です。

— お 客 様 の ご 紹 介 —

合同会社 紬組 代表 中村 喬 様

米山記念奨学生 シェルパ・ニマ・テンディ 様

— 会 務 報 告 —

関井 宏一 会長

- R 7. 1. 10 (金) 新年例会 於・ふじよし
参加者 会員33名
R 7. 1. 17 (金) 2025-26年度第2回
理事・役員会 於・ニューミヤコホテル館林
参加者 本島 克幸・藤島 厚・関井 宏一
山本 樹・小池 敏郎・小池 和敏
長柄 純・毛塚 宏・関口 昇
小堀 良武・根岸 利正・矢島 孝昭
中世 吉昭
オブザーバー 森田信一郎

今後の予定

- R 7. 1. 18 (土) 第1回地区補助金予備審査
会 於・前橋商工会議所会館
対象者 山本 樹
R 7. 1. 23 (木) (一社) 館林青年会議所新年
祝賀会 於・ニューミヤコホテル館林
対象者 関井 宏一
R 7. 1. 25 (土) 米山梅吉記念館研修旅行
於・米山梅吉記念館
対象者 飯塚 一成・長柄 光則
米山記念奨学生 シェルパ・ニマ・テンディ
R 7. 1. 26 (日) 第49回館林市子ども会上
毛かるた大会 於・ダノン城沼アリーナ
対象者 関井 宏一

- R 7. 2. 4 (火) 館林つつじサポーターズ倶楽部役員会 於・つつじが岡公園総合管理事務所
対象者 関井 宏一
- R 7. 2. 7 (金) 第4回クラブ協議会 於・ニューミヤコホテル館林
対象者 理事・役員・各委員会委員長・地区役員
地区委員
- R 7. 2. 8 (土) DE Iフォーラム 於・前橋問屋センター会館
対象者 関井 宏一・小堀 良武・荒木千津子
- R 7. 2. 14 (金) 令和7年度花と緑の館林づくり協議会総会 於・館林市文化会館
対象者 関口 昇
- R 7. 2. 15 (土) イルミネーション撤去作業 於・駅前通り
- R 7. 2. 15 (土) 館邑会新年会 於・館林市文化会館宴会場
対象者 長柄 純・大澤 孝司
- R 7. 3. 1 (土) 第4分区B IM 於・ニューミヤコホテル館林
- R 7. 3. 27 (木)～30 (日) インターアクト海外研修 於・台湾
- R 7. 4. 12 (土) 前橋南RC創立40周年記念式典 於・前橋商工会議所会館
対象者 関井 宏一・小堀 良武
- R 7. 4. 24 (木) 第4分区A・B10クラブ親睦チャリティゴルフ大会 於・太田双葉カントリークラブ
- R 7. 6. 21 (土)～25日 (水) 国際大会 於・カルガリー (カナダ)

— 幹事報告 —



小堀 良武 幹事

- 例会場・例会時間の変更
 - 会報、週報
- ◆館林ミレニアムRC → 11月・12月会報
- その他
- ◆ガバナー事務所
- ①米山梅吉記念館研修旅行詳細のご送付
- ◆(公財)ロータリー米山記念奨学会
- ①「ハイライトよねやま298号」のご送付
- ▼全文は、こちらよりご覧ください。

<https://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight298.pdf.pdf>

◆館林東ロータリークラブ
第4分区B IM開催のご案内

【日時】3月 1日 (土)
登録 16:00～16:30
IM 16:30～17:50
懇親会 18:00～19:30

【会場】ニューミヤコホテル館林

【登録料】お一人様 7,000円
クラブ負担金 10,000円

◆館林つつじサポーターズ倶楽部

役員会開催のご案内

【日時】2月 4日 (火)
14:00～15:00

【会場】つつじが岡公園総合管理事務所会議室

【対象者】関井 宏一

◆花と緑の館林づくり協議会

令和7年度総会開催のご案内

【日時】2月14日 (金) 14:00～

【会場】館林市文化会館3号室

【対象者】関口 昇

◆館林商工会議所

「商工たてばやしNo.493」のご送付

— 2025～26年度理事・役員会報告 —



藤島 厚 副幹事

2025～2026年度・館林ロータリークラブ
第2回 理事・役員会 次第
令和7年1月17日
AM11:30～
於・ニューミヤコホテル館林

- 会長エレクト候補
 - 出席者確認 ※義務出席者15人中13人出席
- 出席者確認
- | | | | |
|--------|---|--------|---|
| 本島 克幸 | ○ | 山本 樹 | ○ |
| 関井 宏一 | ○ | 藤島 厚 | ○ |
| 小池 敏郎 | ○ | 小池 和敏 | ○ |
| 長柄 純 | ○ | 毛塚 宏 | ○ |
| 谷田川敏幸 | 欠 | 関口 昇 | ○ |
| 小堀 良武 | ○ | 根岸 利正 | ○ |
| 矢島 孝昭 | ○ | 正田 隆 | 欠 |
| 中世 吉昭 | ○ | | |
| オブザーバー | | 森田 信一郎 | ○ |

3. 資料確認

4. 協議事項

(1) 2025～2026年度・委員会委員長に関する
一承認一



一 委員会報告一

ロータリーの友ご紹介



クラブ会報・広報委員会 齊藤 一則 委員長

例会出席報告



出席・ニコニコBOX委員会 森田 信一郎 委員長

通算3223回例会

会員数	54名
出席率算出会員数	51名
出席者数	31名
欠席者数	20名
出席率	60.78%
前前回修正	76.92%～78.85%

一 ニコニコBOX一

☆関井 宏一 会長 大変頂きました
本日は中村喬様卓話ありがとうございます。
ニマ君ようこそ!

☆本島 克幸 副会長 頂きました
中村様、卓話ありがとうございます

☆山本 樹 会員 頂きました
中村喬様、本日の卓話よろしくお願ひします。

☆小池 和敏 会員 頂きました
今年、私の長女が、無事成人式むかえることができましたので。

一 卓話一



プログラム健康増進委員会 今泉 始宏 委員長

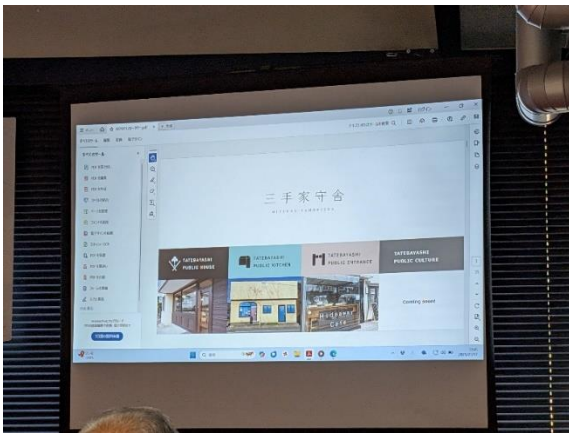


合同会社 紬組 代表 中村 喬 様

皆様はじめまして。合同会社紬組の中村と申します。
今日は諸先輩方目の前にして緊張しておりますが、気軽な感じで聞いていただければと思います。

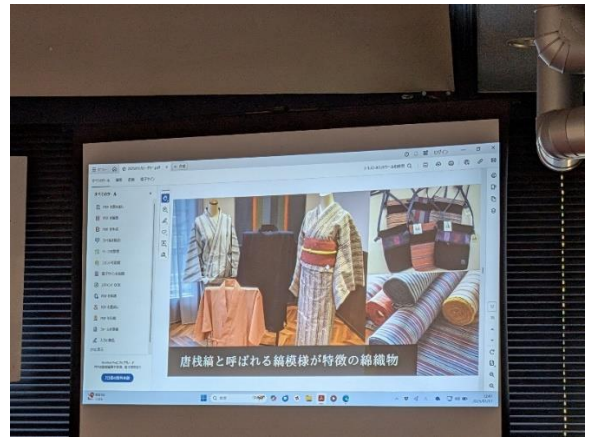
合同会社紬組とありますが、設立して1年半の非常に若い会社でありまして、私自身が何者なのかということもありますので、最初に自己紹介だけさせて頂きたいと思ひます。私自身は、館林で建築の設計事務所をもう31期経営しております。館林の中ですと、駅前のヒルズホテルさんとか、西側の駐輪場とか、ラーメン屋さん博多屋台、そういう設計をやらせて頂いて、紬組に至る

経緯の中で、外せないルートとして、実際には空間設計室という設計事務所の他にもう1つ、三手家守舎という空き家対策の会社をやっておりまして、こちらは今年で6期目になります。空き家対策、建築の設計事務所をやりながら、建築の知識を活かして、空き家対策をやっている中で、館林紬に出会って、紬の会社を立ち上げたのですけれども、合同会社三手家守舎というのがまず何をやっているかという。空き家問題色々出ていると思うのですが、空き家とか、空き部屋を借りて、整備してそのまま貸すのではなくて、一日ごとに分けて貸す。7組から10組の人に貸せる。1日当たり使える費用がすごく抑えられるので、主婦の人とかが月に1回とか、週に1回とかお店を開けるという場所を、作っております。

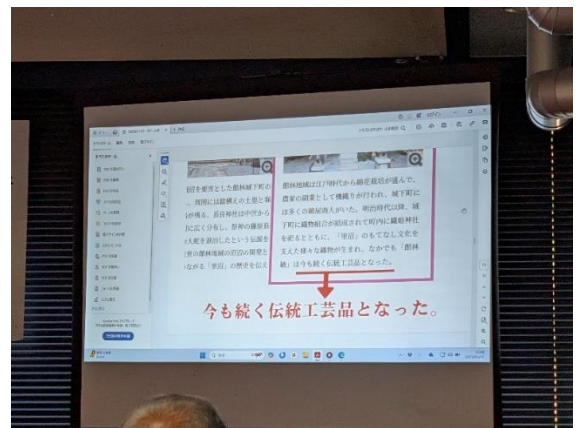


一番端が、前の安楽岡市長の選挙事務所だった所を今改装して使わせて頂いて、合同会社三手家守舎も、合同会社紬組も、安楽岡市長の娘さんで、紀子と今会社はやっております。ご存じの方多いと思いますけど。実際にはDIYで安く直して、安く貸す。というかたちをやっている

中で、駅前の旧観光案内所と、安楽岡さんの事務所と、その斜め前の美容室だった所3軒を借りて、ケーキ屋さんとか飲食店とか、カフェとかを運営しているのですが、その中で空き家をもうちょっと使ってもらいたい話の中に、新しく館林紬を今館林で一社だけやっている山岸織物さんの古い建物を何とか使えないかと相談を受けて、僕自身も館林紬に興味を持ったのは2年。今会社初めて1年半なのですけれども、その半年くらい前に、館林紬がこうになっているのだというところから、この会社が始まっています。館林紬というのが、文献によりますと、鎌倉時代からずっと続いている、縞々模様の唐棧縞というのですが、縞々模様が特徴の綿織物。当時は絹織物だったみたいですが、今は綿織物がメインになっていまして、このような感じでとりせんさんとかアピタさんとかでは、この辺のバックとか見たことある人もいらっしゃるかもしれないですけれども。

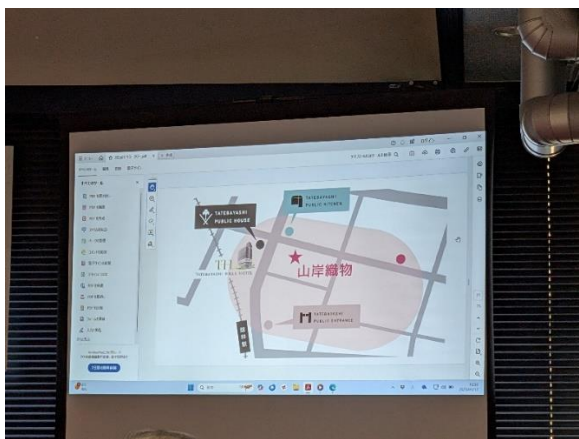


今、館林は里沼という日本遺産に登録されたのですね。日本遺産の構成要素っていうのがたくさんありまして、その中の42番に織姫神社と館林紬というのが日本遺産の里沼の構成要素になっていて、よく見ると、館林地域は江戸時代から綿花栽培が盛んで、農家の副業として旗織が行われ、城下町には多くの綿屋商人がいた。明治時代以降、城下町に織物組合が結成されて町内に織姫神社を祀るとともに、「里沼」のもてなし文化を支えた様々な織物が生まれ、なかでも「館林紬」は今も続く伝統工芸品となった。

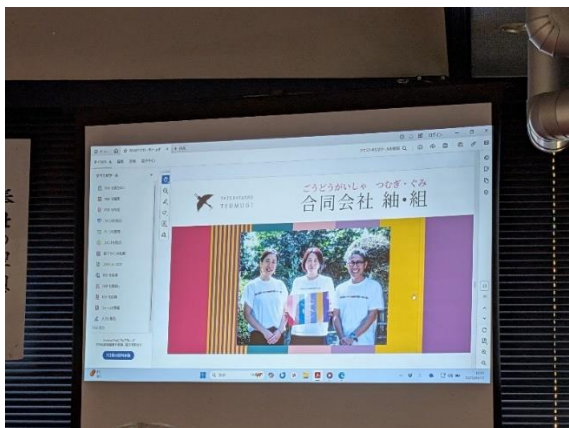


と書いてあるのですが、実際に山岸さんにお話を聞いてみると、紬そのものは館林では20年近く前からもう織っていないくて、織物屋さんも山岸織物さん一社のみ。その在庫を販売している状況のみだったのですね。だから里沼の構成要素になって、なおかつ館林の今も続く伝統工芸品となったと紹介されていますが、現実的には倉庫の中に在庫を切り売りしているのみ。実際に山岸さんたちも高齢で、在庫がなくなるか、山岸さんがお倒れになるか、どちらかしたら、今の状況だと、こういう風には書いてあっても、館林紬というのが、我々の目の前で、無くなるというところに今ちょうどいるのだというのがわかりまして、目の前で無くなれるのは、嫌だな。さっき三手家守舎で動いていた安楽岡さんの市長のお宅から、交差点を挟んで20歩か30歩くらいのところなのですよね。山岸さんの家って。だから、一緒に

組んでいる安楽岡さんのところのお母さんも子どもたちも、山岸織物のことはよく知っていて、織物には身近に触れていて、改めて日本遺産で紬がフューチャーされたときに、現状を改めて見直してみると、これはちょっと誰かが何かをやらないと、こういう伝統文化のものってどんどん無くなってしまわないか。というところで、ちょうど星印のところ、山岸さんのところで、今我々が整備しているのが、ピンクの○のほうを整備しているのですけど。ここは紺屋町といって、織物の地域で、荒善さんがあったりとか、機織り機がまだあったりするところもある。

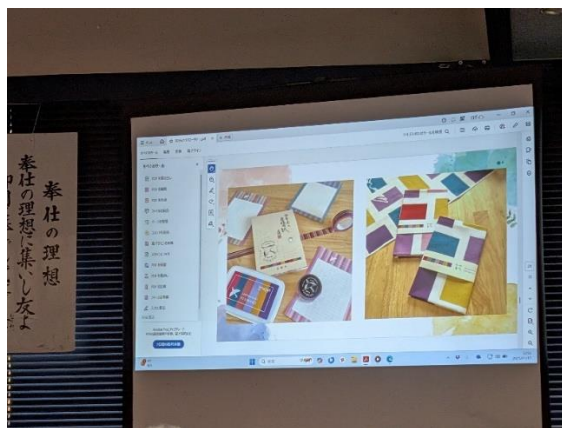


何かをやろうというときに、一応3人で、安楽岡さんのところの娘さんと、僕と、彼女が四谷町の飯塚さんで、僕よりもまだ2周りくらい若いですが、バングラデシュとカンボジアでアパレルの会社を興して、その労働問題にかかわっている女性で、織物に関しては建築やっている僕よりも圧倒的に詳しいので、彼女と一緒に、この3人で会社を立ち上げました。

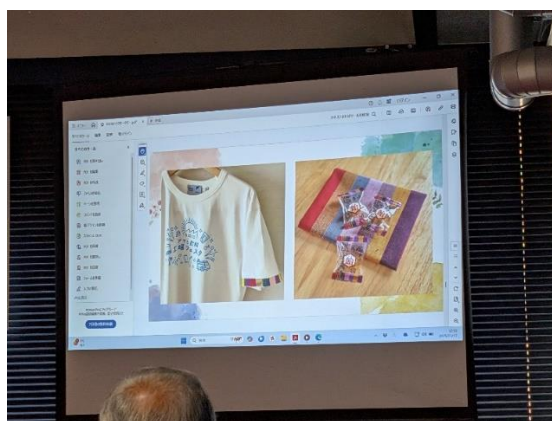


とは言ってもですね、織物がなぜ廃れているのかというところですね。当然需要が無いから使われていないわけですよ。今日も皆さんスーツで、着物で来られている方いらっしゃらないし、実際にここに着物で来る場合は、皆さん必ず絹の着物を着てくるはずなのです。綿の着物は普段着なので、フォーマルな場では使わない。尚且

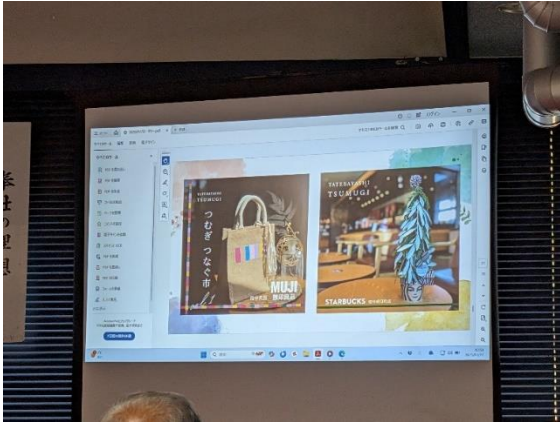
つ普段着で着ると言ったらほとんど洋服なので、綿織物というのが日常の中で、ほぼ使われない。この状況の中で、もう1回需要を喚起するにはどうしたらいいか。伝統工芸品の小物を作って全国で売ることは、どこでもやっているのですが、どうも手芸っぽくパツとしないという中で、どうやったら最初のテーマの通り伝統織物をどうやって再興するかというときに、織物をそのままいくら織っても、需要が無いから使われていないものを、いくら供給しても余るだけ。いかに需要を喚起するかとここで、いったんちょっと織物から離れて、織物の柄をですね、デジタルデザイン化して、なおかつ柄だけだと商標取れないので、我々のマークを入れて商標登録をして、柄の権利を確保したうえで、館林紬柄としていろんな商品を開発しようというかたちで、まず館林紬のことをみんなに知って頂こうという活動を始めました。



スタンプ台とか、マスキングテープとか、手ぬぐいとか。実際に手ぬぐいは館林で織っているわけでも何でもないのですが、この柄が館林紬。



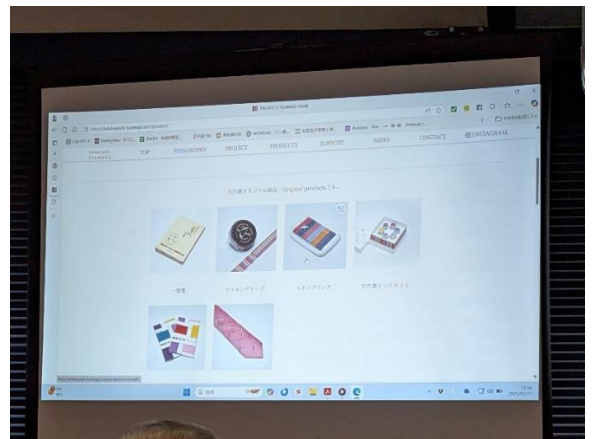
一昨年にアサヒさんの工場フェスタをやったときに、この柄をTシャツに入れさせて頂いたりとか、正田醤油さんとコラボして飴の袋の柄に、柄を入れさせて頂いたり。要は紬をどうするかよりも、館林紬というキャラクターを皆に認知して頂く。それを郷土の誇りとして、外に出ていく人が、どこかに身に着けて出て行ってもらいたいという建付けなのです。



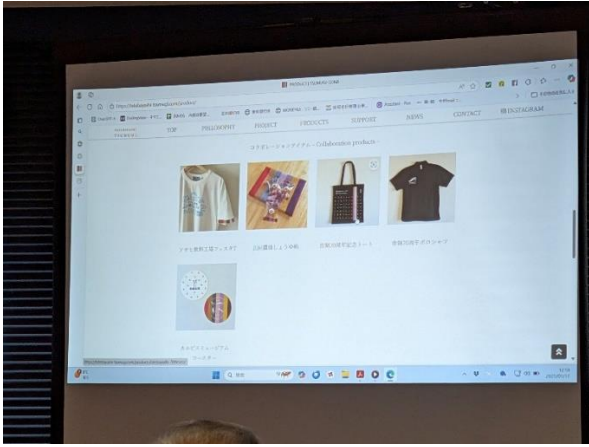
これは、今はもうやめてしまったのですが、無印さんで月1回この柄を使ったワークショップをやらせて頂いたりとか、スターバックスさんで同じようなワークショップをやらせて頂いたり。なるべく認知の向上を目指しています。

具体的に、どのような形でやっていこうかという、わかりやすく言うと、先ほどの柄を、館林だとかぼんちゃんとか、群馬だとかぐんまちゃんとか、一番有名なところだと熊本のくまモンとか、ああいうゆるキャラって地域をアピールするのに使っていると思うのですが、ゆるキャラをどうやって企業のデザインとコラボさせていくかと言ったら、ゆるキャラをぺたりとくっつけるとか、ネクタイにくっつけるとかシンプルな話で、ゆるキャラのキャラクターって可愛すぎて、商品とのマッチングが悪い時も無いわけではない。柄みたいにシンプルなカラーチャートにすれば、いろんな商品の展開ができるのではないかということで、ちなみにこの縞々の柄がさっきの柄になっているオリジナルネクタイなのですね。全然紬織ってないじゃないかって話ですが、紬をすぐに生産しても、需要が見込めない。逆に言うと需要があるマーケットのところに、この柄を参入させて頂いて、館林紬と名なんぞやというのをきちんと認識して頂いたうえで、機運が高まってきたら、再度布を織って、もう一度今も続く伝統工芸品、今も続くというのが嘘ではないとしたい。ちなみに、合同会社紬組という名前の意味ですが、我々単独でこの事業が成功するとは思ってなくて、館林の中で館林の伝統文化を再興させていったり、地元の名産にもう一工夫加えたり、そういう時に地元の手芸やっている人、企業さん、行政とかとにかく組んでいくか。コラボする商品をなるべく作っていきたいという意味で、紬組という組というのは建築だと何とか組とかありますけど、そうではなくて、紬と皆さん組んでいきましょう。そういう意味の組むというかたちでやらせてもらっています。

今まで作っていた山岸織物さんでも、名刺入れとか、ちょっとしたお洋服とか作っているのですが、それとバッティングしないように。我々はライバルとして古いものを食っちゃおうというのではなく、作っている人がちゃんと保護されて、なおかつ需要も増えていく。今良い循環になってきて、我々の活動で山岸織物さんにもう1回注目する人たちが現れてきて、山岸さんのところの減る率が減ってきちゃったので、早めにそろそろ作りたいなという状況にはなっています。具体的にそういう活動の中で、どのような動きをしていたかという、まず一番最初に安い価格で手に取りやすいもので、館林紬を認知してもらおうと思って、文房具を作っています。普通の便せんとか、マスキングテープ、スタンプパッド、万年筆のインクです。その次のステップとして、それだけだとなかなか利益とのバランスが良くないので、日常的に使えるような手ぬぐい。あとはフォーマルな場所でも使えるようなネクタイ。



ネクタイはネイビーとピンクと、あとグレーと水色と。4色展開で作っています。これはさっき言った綿織物をも一つも使っていないので、実際に綿の手触りを伝えるために、ある在庫を洋服とか生地を使うともものすごい量になってしまうので、なるべく生地を使わずに日常の中に入れ込みたいということで、ブックカバーを作っています。その他なるべく認知を上げるということで、いろんな企業さんともコラボしている商品が先ほども紹介しましたが、アサヒ飲料さんとか正田醤油さんとか。



皆さんお持ちかもしれないですが、市制70周年の記念のトートバッグの柄になっています。ポロシャツとか、カルピスミュージアムさんとのコラボコースターですね。このような形で、なるべく多くの紬そのものをいろんな人に認知してもらって。当然商業とかか広告もそうですけど、認知が上がれば、土台の紬を知っている人が増えるので、紬ってなんだって人が増えれば、興味がある人が増えていく。という循環で活動しています。伝統工芸なわけですから、なるべく今度、織物そのもののプロセスにも携わって頂きたくて、さきほど紹介しました山岸織物さんの100年くらい経つ古民家を直してまして、そこに手織の織機を3台確保したのと、障がい者の方でもできるようなフラミンゴ織機といって手だけで織れる織機があるのです。それを1台仕入れてまして4台で、ここで実際に織物に触れて頂くという場所を今準備中です。インスタとかで活動の内容は説明しているので、ちょっと見て頂ければと思います。そういう活動をしている中で、まだ会社設立して1年半ですけども、だんだんと認知が増えてきて、じゃあ実際の紬の織ったものを使った商品を、ちょっといくつか作ってみたいというクライアントさんがやっと現れまして、今日初公開ですけど。



まだ館林で物は織れないので、桐生の織機屋さんに頼んだのですが、これが20年ぶりに完全再現した館林紬の

サンプルです。1反織り始めているのですが。群馬の工業試験場において、糸の太さ、密度、このめっぷとって、糸の途中のぼこぼこってなっているランダムな糸を組み込むことによって、紬の肌触りが出るのですが、一応20数年ぶりに織った館林紬の第一弾です。20年間の中で問題点は、館林紬って庶民の服装として使われていたので、生地をなるべく安く作るっていうテーマで作っています。それなので、生地そのものがちょっと薄いということと、染料が良い染料を使うと高くなってしまいます。という2点の問題点があったのですが、織の密度を上げることと、染料のグレードを現代のものにすることによって解決しています。今やっと織りあがったこれがサンプルなのですが、来週いっぱいくらいで初の1反ができてくるのですが、それで、地元の企業さんのユニフォームみたいなものを作ろうという段取りで進んでいます。で、実際に我々が何がしたいのかということですね、ベースに戻りますと、今日はいろんなこういう伝統を、皆さんずっとビジネスの世界でやって来られて、街づくりとか、ボランティアとかそういうのもやられている中で、どんなビジネスでも栄枯盛衰があって、伝統といえども需要が無ければ、本当にこう限られた工芸ものになってしまっていて、何とか保護だけで生き残っているみたいなことは多々あると思います。それを、補助金とかそういうものに頼らずに、何とか知恵を捻り出して再興することができれば、館林紬だけじゃなく、いろんな社会状況とか波のある中で、残したいものを何とか残すという、道筋みたいなものを最初からあきらめるのではなくやってみたいなというのがあります。それが最初に説明した、空き家対策の三手家守舎もそうですけど、空き家だから使えないから壊す。あるいは税金もつたいないから、ただほっとくだけ。みたいなことではなく、やり方で、実際我々が借りている空き家も、一軒丸空き家というのは山岸さんのところと駅前の観光案内所だけで、安楽岡さんのところは裏にはお母さんが住んでいるので、選挙事務所の空き部屋だけを借りているのです。空き部屋を借りて、そこを分割して貸すことによって、そこは今十数組の人が使っています。隣の美容室のケーキ屋さんのところも、やはり7組の人がうまいことシェアしながら使っていて、合わせると二部屋で20組くらいの新しいことにチャレンジする人が生まれていて、その人たち何人かはぽんぽこにケーキを卸したり、主婦の人たちですが太田の道の駅に商品を卸したりするようになりました。同じような形で、今も続

くっていう風に日本遺産の中では書いてあるけれども、実際には続くかどうかはわからないものを、誰かが何かをするちょっとした工夫で上手いかないかなあとかたちで、放っておくのではなくなんとか、館林の名物じゃないですけど、名物の一つにこういう細関係のものが増えたら日本遺産のあの文言も嘘ではなくなるのかなという風に思って、会社を立ちあげて、活動している感じです。ちょっととりとめのない話で申し訳なかったのですが、一応そんな活動をしております。文化事業とビジネスの間なのか、何なのかちょっとなんともそのカテゴリが自分でも難しいのですが、とにかく目の前でなくなる伝統工芸みたいなものが、本当に自分の目の前で無くなるというのがちょっとどうかなという思いからこのような活動をやっておりますので、ご指導とか頂ければありがたいと思います。すいません、とりとめのない話で。ありがとうございました。

－本日のお食事－



ポークカレーライス



矢島 孝昭 S・A・A

- ◆例会日 毎週金曜日 12:10 より
- ◆例会場 ニューミヤコホテル館林（館林市文化会館内）
館林市城町 3-1 TEL0276-50-1541
- ◆事務所 館林信用金庫本店内
館林市本町 1-6-32 TEL・FAX 72-8181
- ◆E:mail tatebayashi.rc@cc9.ne.jp

- 第 2840 地区ガバナー 森 末廣
- 会 長 関井 宏一 副会長 本島 克幸
- 幹 事 小堀 良武 副幹事 藤島 厚
- 会報 委員 齊藤 一則 森田 信一郎
- 発行責任者 関井 宏一 編集責任者 齊藤 一則